



# 神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2013-2014年度 R | 会長 ロン D. パートン

●クラブテーマ「心を見つめよう」●



## 第2590地区 ガバナー 市川 緋佐磨

- 会 長 伊 東 英 紀
- 会長エレクト 山 田 正 憲
- 副 会 長 江 森 国 一
- 副 会 長 横 山 範 夫
- 幹 事 山 本 芳 弘
- 副 幹 事 植 田 清 司
- 会 計 朝 日 達 夫
- 副 会 計 須 永 久 一
- S A A 矢 野 修 二
- 副 S A A 小 山 市 康
- 副 S A A 石 川 正 三
- クラブ会報 佐 藤 勝 彦



写真提供 小池将夫会員

**事務局** ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3  
TEL : 045-314-3900 FAX : 045-314-3555

**例会日** 毎週金曜日 0 : 30 ~ 1 : 30 PM (第5金曜日 6 : 00 PM)

**例会場** ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和 51 年 5 月 29 日

**URL** <http://www.kanagawahigashi.com/>

**E-mail** [kerc@beach.ocn.ne.jp](mailto:kerc@beach.ocn.ne.jp)

2013-2014年度 **第13週報** No. 1807 2013年(平成25年) 10月 4日 第1807回例会記録 10月11日発行

**司 会** 植田 清司 副幹事

### 特別行事

◎スリランカからのゲストへ記念品贈呈

**点 鐘** 伊東 英紀 会長



**斉 唱** 「君が代」 「奉仕の理想」

**四つのテスト** 伊澤 政宏 職業奉仕委員長  
(第1例会のみ)

### ゲスト紹介

- 鈴木 陽二 様 (ゲストスピーカー)
- 鈴木 一男 様 (OWOP協会 会長)
- Mr. Bandara (在スリランカ OWOP協会)
- Mr. Sampath (スリランカ 北中央州議会議員)
- Ms. Crystal Voo (ルーヤンR.Cからの受入学生)

### 本日〈10月11日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「我等の生業」
- ◆ 献 立 幕の内弁当
- ◆ 卓 話 「若さに挑戦 逆順入仙」  
元学研ホールディングス 相談役 古岡 孝 様  
(紹介者 白鳥 厚夫 会員)

**ビジター紹介** 横浜本牧R.C 小野 哲 様  
俱知安R.C 尾崎 春人 様

<< 本日のBGM 「Masterpiece」 / マリオ鈴木 >>

©Miss Crystalへ支援金贈呈



**結婚記念日祝**

加藤 仁昭 会員 (10月4日)  
小池 将夫 会員 (10月6日)  
大橋 秀行 会員 (10月8日)  
山崎 善也 会員 (10月10日)  
山田 正憲 会員 (10月10日)



©新会員 保坂一成様 入会式



**入会記念日祝**

朝日 達夫 会員 (10月4日)

**会長報告**

伊東 英紀 会長

- ・持ち回り臨時理事会報告
- ・第2590地区市川緋佐磨ガバナリーより公式訪問のお礼状が来ておりますのでご報告申し上げます。

**誕生日祝**

茂木 知子 会員 (10月7日)  
渡邊 淳 会員 (10月8日)



**幹事報告**

山本 芳弘 幹事

- ・次週、例会終了後に10月度定例理事会を開催致します。
- ・10月1日より共同募金運動が始まりました。赤い羽根を受付に置いておきますのでお持ち帰り下さい。なお、寄付金につきましては次週理事会にて審議となります。

**委員会報告**

雑誌委員会 委員 山木 幹夫

かつては俳句を趣味にしている当クラブ会員が、「ロータリーの友」の俳壇コーナーに毎月のように投稿し掲載されていました。俳句、短歌、川柳などに興味をお持ちの方は、是非、投稿して頂きたいと存じます。

また「ロータリーの友」のナンバーワン写真の投票にご協力頂き、その関連記事もご一読下さいますようお願い致します。

**出席報告**

長井 章 出席委員長

会員総数	54名	(36+18)名	
出席会員数	42名	(30+12)名	
出席率	87.50%		
ゲスト	5名	ビジター	2名
前回補正後	91.67%	前々回補正後	89.13%

**スマイルボックス**

矢野 修二 SAA

横浜本牧R.C 小野 哲様 保坂さん、ご入会おめでとうございます。ご活躍を期待しております。

俱知安R.C 尾崎春人様 おなつかしゅうございます。

渡邊 淳君 今年も誕生日祝いを頂き、ありがとうございます。どんどんシニアに近づいている感じがします。今後ともどうぞよろしくをお願いします。

茂木知子さん ①お誕生日祝い、ありがとうございます。②～眼がクレオパトラに～老眼で、メイクをして良い点はシワが良く見えないこと。悪い点はメイクの濃さがわからないこと。ある日、メイクをして出掛けようとする、スタッフから「先生、その顔で行くんですか?!」と言われました。アイラインとシャドーが濃く、クレオパトラみたいだったそうです。教えてもらってよかった。

小池将夫君 ①結婚祝いをありがとうございます。クラブで20回目、通算48回目になります。②サンパスさん、バンダーラさん、鈴木さん、ようこそ当クラブに。スリランカでは大変お世話になりました。

山田正憲君 ①結婚祝いをありがとうございます。②ようやく涼しくなっていて助かっています。

伊東英紀君 保坂様、入会おめでとうございます。

石川正三君 ①スリランカの皆様、鈴木さん、ようこそ……。②13日の募金活動に、今年も京都から大勢の女子大生が参加します。同志社21名、京都光華から2名、それに指導教官の伊ヶ崎先生も含めて総勢24名です。ほとんどが深夜バスで横浜着のようです。ヨロシクお願いします。

月山 勇君 小池さん、矢野さん、先日はお疲れのところありがとうございました。現状ロータリーの在り方等々話が尽きないので次回もよろしく。

山本 登君 やつと秋が来た！

飯田泰之君 OWOP 鈴木会長、Mr. バンダーラ様、Mr. サンパス様、スリランカ訪問時は大変お世話様でした。

横山範夫君 保坂一成さん、入会おめでとうございます。ロータリーライフを楽しんで下さい。

山本芳弘君 OWOP 会長 鈴木様、はるばるスリランカよりお出掛け下さいまして、バンダーラ様、サンパス様、ようこそいらっしゃいました。

植田清司君 OWOP 協会 鈴木会長、サンパスさん、バンダーラさん、ようこそおいで下さいました。昨年12月にスリランカ訪問し

た際は大変お世話になりました。

横溝 亘君 本日、所用により早退させていただきます。

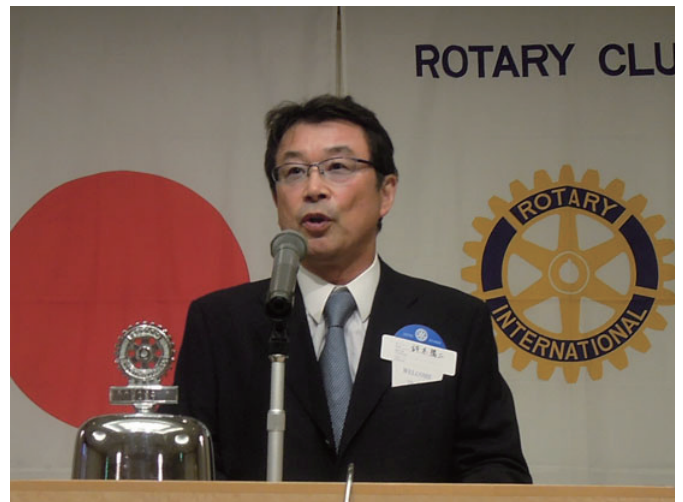
竹山 洋君 ①月山様、先日は雨の中ありがとうございました。②天野様、昨日はお世話になりました。

矢野修二君 ①保坂様、入会おめでとうございます。②サンパスさん、バンダーラさん、昨年スリランカではお世話になりました。短い時間ですが、日本を楽しんで下さい。

10月4日	17件	52,738円
本年度累計		605,238円

**卓 話****「センターポールに日の丸を」**

日本水泳連盟副競技委員長 鈴木 陽二 様  
(紹介者 加藤 仁昭 会員)



日本の競泳は現在「トビウオジャパン」と呼ばれているが、戦前は「水泳日本」と呼ばれ、水泳は日本のお家芸とされていた。しかし1964年の東京五輪では、メダルは800mフリーレーの銅メダル1つのみで日本の水泳はしばらく低迷した。

そこからの復活の足がかりとなったのが、1988年ソウル五輪での鈴木大地の金メダルであった。ソウル五輪では入賞は3種目にとどまったが、次の1992年バルセロナ五輪では岩崎恭子の金メダルと17種目入賞と躍進する。アテネ五輪では8個のメダルを獲得し、記憶に新しい昨年のロンドン五輪では11個のメダルを獲得。このメダル数はアメリカに次ぐ二位の数字であり、水泳日本の力を世界に示した。

その水泳日本復活の背景には、大きく3つの要因があげられる。

第一に、社会的な背景として全国にスイミングスクールが出来ることがあげられる。子供の習い事としてスイミングは人気となり、多くの子供がスイミングに通った。オリンピックに出場している選

手のほとんどは、0～5歳までの幼少期から水泳を始めており、早くから水に慣れることで、体格的に小さい日本人でも世界で通用する選手を育てることが出来た。

第二に、選手をとりまく環境の変化として日本水泳連盟とJISSのバックアップがあげられる。まず、日本水泳連盟の強化策として標準記録を設定している。世界大会の準決勝レベルをB、決勝レベルをA、3位の記録をSというように明確にタイムを設定することで、選手やコーチが目指すべきレベルが明確になり、統一の目標を持てるようになった。そしてその記録は世界水準よりも高く設定されている。

また、2001年に作られたJISS（国立スポーツ科学センター）はマルチサポート事業として泳法、陸上トレーニング、リハビリ、マッサージなど各分野の専門者を揃え、選手を全面的にサポートしている。

そして最後の要因としては、選手自身の意識の変化があげられる。小さい頃から日本人が世界で戦う姿を見ながら、オリンピックに出場することが夢なのではなく、メダル獲得を目指すようになった。

ロンドン五輪では11個のメダルを獲得するも、残念ながら金メダルを獲得することは出来なかった。

しかし、今年7月から8月にかけて行われたバルセロナ世界選手権では、瀬戸大也が400m個人メドレーで金メダルを獲得し、個人メドレーでは日本人初となった。若手の有望な選手が多く育っており、リオデジャネイロ五輪、そして7年後の東京五輪に期待がかかる。

前回の1964年の東京五輪では銅メダル1つという結果であったが、2020年の東京五輪では、メダルラッシュとともに金メダルをめざし、センターポールに日の丸をかかげたい。

## ロータリーニュース

### 中南米での水プロジェクトでロータリアンと高校生が協力

エクアドル中部、岩だらけの山にあるティンゴブカラ村。インスピレーションが沸く場所とはとても言えないこの地で、トニー・リッジオさんはカメラを手に熱心に写真を撮っています。彼が写真に収めようとしているのは、ロータリー会員と高校生たちが汗を流して取り組んだ水プロジェクトです。

ウェストポート・ロータリークラブ会員であるリッジオさんは、これまで何度も、中南米への青少年の遠征旅行を引率してきました。そのきっかけは、2001年、米国コネチカット州に本部を置く非営利団体、「国境なき建築者団」(Builder Beyond Borders=B3)のプログラムに彼の娘が参加したことでした。

彼が引率した高校生たちが参加したプロジェクトには、ドミニカ共和国のハリケーン被災者のための簡易住宅建設、ニカラグアでの橋の建設、コスタリカでの教室建設などがあり、どれをとっても、水と衛生の設備を整えることが常に重要な要素となります。

「ここ中南米では、水は本当に貴重なものです」とリッジオさん

は述べます。

2011年4月、B3のプロジェクトで高校生たちとともにティンゴブカラを訪れたリッジオさんは、平和部隊や「国境なき技師団」と協力して、村に水を引くためのパイプラインを建設しました。標高約3,800メートルのこの村から一番近い水源は、険しい山道を約1.5キロメートル下ったところにあり、水や耕作地の不足から、この村の男性たちはふもとの村まで働きに出るしかありません。このプロジェクトが実施される前、残された女性たちは、料理や洗濯用の水や飲み水を遠く離れた水源から運ばなければなりません。エンジニアが設計したポンプシステムを、リッジオさんと高校生らのチーム、そして現地の人たちが協力して設置した結果、今では、村人たちが水道を常時利用できるようになりました。

リッジオさんの妻、エイミーさんもこの活動にかかわっていません。彼女は次のように話します。

「水プロジェクトでは、子どもたちは最後の最後になるまで、達成感を味わうことはできません。パイプを地中に埋めてしまうので、“完成物”が見えないからです。でも、大変な作業の後、蛇口をひねってあふれ出す水を見ると、子どもたちは歓喜で沸き返し、泣き出す子もいます。本当に感動的な瞬間です」

平和部隊とロータリーの世界的ネットワークを駆使した活動を通じて、ロータリーの信頼性と評判が高まり、ほかの団体との関係が築きやすくなった、とリッジオさんは言います。2008年には、B3のチームがグアテマラのロータリークラブと協力し、現地に聴覚障害者の学校を建てました。今年さらに、ガイアナのジョージタウン・ロータリークラブと協力して、コミュニティーセンターや橋を含む5つの建設プロジェクトを実施する予定です。

エイミーさんは次のように語ります。

「こうした活動は、世界を動かしています。そして、その中心にいたのが高校生たちです。これらのプロジェクトを通じて、彼らは人間として成長し、リーダーシップの力を養っています。これこそ、ロータリーらしい活動だと思います」



The Rotarian

次週《10月18日》の卓話予定

テーマ 「歌って長生き健康法」

ミュージック・センス・ジャパン(株) 代表取締役

野口千代子 様

(紹介者 白鳥 厚夫 会員)